

2002年3月27日

経営体制の刷新（執行役員制及びカンパニー制の導入）と  
これに伴う社外取締役等の役員異動を含む人事について

旭硝子株式会社

旭硝子(株)(本社:東京、社長:石津進也)では、「シュリンク・トゥ・グロー(Shrink to Grow)」の経営戦略の下、体質の強化と事業構造の改革を進めてきましたが、グローバル規模でのグループ連結経営を強化して株主価値経営の一層の推進を図るため、執行役員制及びカンパニー制を導入し、経営機構を刷新することを決定しました。また、これに合わせた役員異動等の人事も内定しました。

今回の経営体制の刷新により、取締役の人数は現在の20名から7名に大幅に減少し、当社初めての社外取締役として慶應義塾大学教授の島田晴雄氏並びに日本アイ・ビー・エム(株)会長の北城恪太郎氏を招聘することとしました。

1. 取締役会の改革及び執行役員制の導入(6月末開催予定定時株主総会終了後に実施)

- (1) 経営の「監視」と「執行」を分離して、経営の監視機能を強化するため、取締役会の改革を行うとともに執行役員制を導入します。
- (2) 取締役会の改革については、その役割を「旭硝子グループの基本方針承認と経営執行の監視機関」と定義し、旭硝子単体だけでなくグループの基本方針・重要事項について審議するとともに、旭硝子グループ全体の立場に立った経営の監視機能に集中します。取締役会の構成等は、以下のとおり改めます。
  - ・ 社外取締役を選任する。
  - ・ 取締役の任期を1年とする。(現行2年)
  - ・ 役付取締役を廃止し、取締役会議長を置く。
  - ・ 取締役会付議基準を見直し、権限の明確化、審議の充実を図る。
- (3) 一方、グループの経営及び事業の執行を担う役割として、新たに執行役員制を導入します。執行役員は、その代表である社長執行役員の指揮命令の下で、分担して業務執行の責任を負います。社長執行役員の経営執行権限を強化して意思決定の迅速化を図り、「スピード経営」を追求します。執行役員の構成等は以下のとおりとします。
  - ・ 執行役員は、30名以内とする。
  - ・ 執行役員の構成は、社長執行役員、副社長執行役員、上席執行役員及び執行役員とする。
  - ・ 執行役員の任期は1年とする。
- (4) この経営システムの改革により、より戦略的かつ機動的な意思決定が可能となるとともに、経営の監視と執行の分離を徹底することにより、コーポレート・ガバナンス体制が一層強化・確立されるものと考えています。

2. カンパニー制の導入(4月1日より実施)

- (1) 経営執行の体制面では、コーポレート機能と事業執行を明確に分離するため、カンパニー制を導入します。コーポレートはグループ全体の企業価値最大化をミッションとし、事業執行の権限は大幅にカンパニーに委譲されます。
- (2) 4月1日付で、以下の4カンパニーを設置します。建築用板ガラス事業及び自動車用ガラス事

業については、カンパニー内に地域本部をもつ形となり、完全なグローバル一体運営体制へ移行します。

板ガラスカンパニー：現行の硝子・建材事業本部（除、窯業建材事業）、アジアの板ガラス事業、グラバーベル社（本社：ベルギー、以下GVB社）の板ガラス事業、AFGインダストリーズ社（本社：アメリカ、以下AFG社）の板ガラス事業を統合。カンパニー本社はブリュッセルに置き、地域性の高い事業であることから3地域本部を設置する。

自動車ガラスカンパニー：現行の加工硝子事業本部、アジアの自動車用ガラス事業、GVB社の自動車用ガラス事業、AFG社の自動車用ガラス事業を統合。お客様ニーズに迅速に対応していくためグローバル一体運営を行い、地域を越えた機能別マネジメントと地域別マネジメントのマトリクス運営を行う。

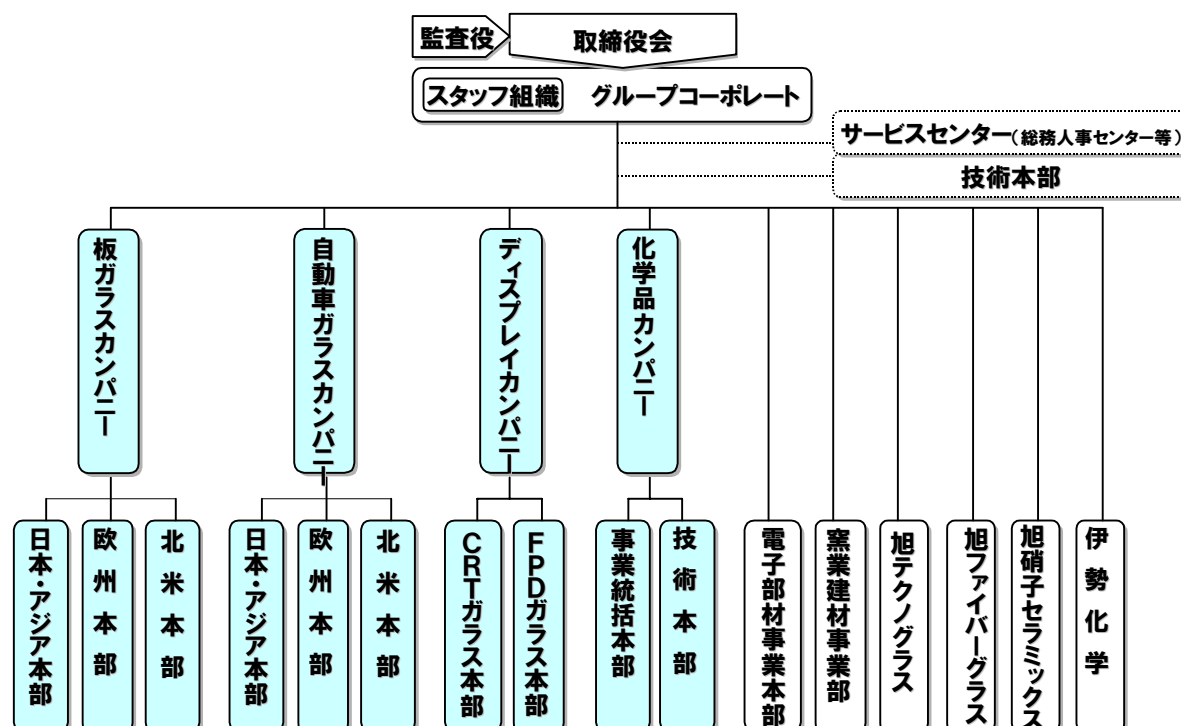
ディスプレイカンパニー：現行のディスプレイ事業本部の機能を引き継ぐ。CRTガラス本部とFPDガラス本部を設置する。

化学品カンパニー：現行の化学品事業本部の機能を引き継ぐ。事業統括本部と技術本部を設置する。

- (3) カンパニー制の導入により、それぞれのカンパニーの長（カンパニープレジデント）が、明確な責任と権限の下、迅速な意思決定を行い、より自立的な事業運営をグローバルに行うことが可能となるものと考えています。

### 3. 旭硝子グループ組織図

2002年4月1日より4カンパニーを設置する。



#### 4. カンパニープレジデント等人事（4月1日付）

##### （1）板ガラスカンパニー

プレジデント	リュック ビラム（現グラバーベル社長）
日本・アジア本部長	式井 慶多 <sup>しきい けいた</sup> （現旭硝子硝子・建材事業本部硝子事業部長）
欧州本部長・グラバーベル社長	アーサー ユレンズ（現グラバーベル副社長）
北米本部長・A F G インダストリーズ社長	ロジャー ケネディ（現A F G インダストリーズ社長）

##### （2）自動車ガラスカンパニー

プレジデント	ジェイ ストロング（現A P テクノグラス社長）
日本・アジア本部長	與名本 径 <sup>よなもと けい</sup> （現旭硝子加工硝子事業本部営業部長）
欧州本部長・スプリンテックス社長	ギー モジス（現スプリンテックス社長）
北米本部長・A P テクノグラス社長	高瀬 英紀 <sup>たかせ ひでのり</sup> （現A P テクノグラス副社長）

##### （3）ディスプレイカンパニー

プレジデント	門松 正宏 <sup>かどまつ まさひろ</sup> （現旭硝子常務取締役ディスプレイ事業本部長）
C R T ガラス本部長	遠藤 明男 <sup>えんどう あきお</sup> （現旭硝子ディスプレイ事業本部C R T 硝子事業部長）
F P D ガラス本部長	柿本 哲爾 <sup>かきもと てつじ</sup> （現旭硝子取締役ディスプレイ事業本部F P D 硝子事業部長）

##### （4）化学品カンパニー

プレジデント	松下 收男 <sup>まつした かずお</sup> （現旭硝子常務取締役化学品事業本部長）
事業統括本部長	戒能 通敬 <sup>かいのう みちよし</sup> （現旭硝子化学品事業本部副本部長）
技術本部長	加藤 勝久 <sup>かとう かつひさ</sup> （現旭硝子化学品事業本部クロール・アルカリ事業部長）

5. 取締役及び監査役の異動（6月末開催予定定時株主総会終了時）

(1) 新任取締役候補

(社外) 取締役	しまだ 島田	はるお 晴雄	現慶應義塾大学経済学部教授
(社外) 取締役	きたしろ 北城	かくたろう 恪太郎	現日本アイ・ビー・エム(株)代表取締役会長

(2) 新任監査役候補

監査役	さかもと 坂元	まさし 昌司	現顧問・元旭硝子専務取締役
監査役	みなと 湊	まさゆき 正之	元旭ペンケミカル社長

(3) 退任予定取締役

現常務取締役加工硝子事業本部長	よこた 横田	としひさ 俊久	(退任後、顧問就任予定)
現常務取締役ディスプレイ事業本部長	かどまつ 門松	まさひろ 正宏	(退任後、上席執行役員就任予定)
現常務取締役化学品事業本部長	まつした 松下	かずお 收男	(退任後、上席執行役員就任予定)
現常務取締役総務人事センター長	すわ 諏訪	てつぞう 哲三	(退任後、上席執行役員就任予定)
現常務取締役経営企画室長	わた 和田	たかし 隆	(退任後、上席執行役員就任予定)
現取締役鹿島工場長	ひばかり 比計	ひでき 秀樹	(退任後、執行役員就任予定)
現取締役硝子・建材事業本部長	しらいし 白石	とある 徹	(退任後、顧問就任予定)
現取締役電子部材事業本部長	ほそだ 細田	とくしろう 篤志郎	(退任後、執行役員就任予定)
現取締役加工硝子事業本部副本部長	こうが 甲賀	いちろう 一郎	(退任後、執行役員就任予定)
現取締役新事業・技術企画室長	いのぐち 井野口	ひろゆき 博之	(退任後、執行役員就任予定)
現取締役経営企画室調査役	かわはらづか 河原塚	かつよし 勝良	(退任後、執行役員就任予定)
現取締役技術本部中央研究所長	むねかた 宗像	せいじ 誠二	(退任後、執行役員就任予定)
現取締役旭テクノビジョン社長	にしみ 西見	ゆうじ 有二	(退任後、執行役員就任予定)
現取締役経営管理室長	てらしま 寺島	たかし 孝	(退任後、執行役員就任予定)
現取締役ディスプレイ事業本部 FPD 硝子事業部長	かきもと 柿本	てつじ 哲爾	(退任後、執行役員就任予定)

(4) 退任予定監査役

現監査役

まつもと もりお  
松本 盛夫

現監査役

にしこり つねはる  
錦織 經治

6. 取締役及び監査役並びに執行役員人事(6月末開催予定定時株主総会終了時)

(1) 取締役会(7名)

代表取締役	せ や ひろみち 瀬谷 博道	(取締役会議長)
代表取締役	いしず しんや 石津 進也	(兼社長執行役員)
代表取締役	たなか てつじ 田中 鐵二	(兼副社長執行役員)
代表取締役	あめみや はじめ 雨宮 肇	(兼副社長執行役員)
取締役	まつざわ たかし 松澤 隆	(兼上席執行役員)
(社外)取締役	しまだ はるお 島田 晴雄	
(社外)取締役	きたしろ かくたろう 北城 恪太郎	

(2) 監査役会(4名)

(常勤監査役)	さかもと まさし 坂元 昌司
(常勤監査役)	やすなが のりお 安永 憲朗
	ながの かずひこ 永野 一彦
	みなと まさゆき 湊 正之

(3) 執行役員(22名)

社長執行役員		いしず しんや 石津 進也
副社長執行役員		たなか てつじ 田中 鐵二
副社長執行役員	技術本部長・CTO	あめみや はじめ 雨宮 肇
副社長執行役員	板ガラスカンパニー プレジデント	リュック ビラム
上席執行役員	ディスプレイカンパニー プレジデント	かどまつ まさひろ 門松 正宏
上席執行役員	化学品カンパニー プレジデント	まつした かずお 松下 收男
上席執行役員	総務人事センター長	す わ てつぞう 諏訪 哲三
上席執行役員	経営企画室長	わだ たかし 和田 隆

上席執行役員	経理センター長・CFO	まつざわ たかし 松澤 隆
上席執行役員	自動車ガラスカンパニー プレジデント	ジェイ ストロング
執行役員	鹿島工場長	ひばかり ひでき 比計 秀樹
執行役員	電子部材事業本部長	ほそだ とくしろう 細田 篤志郎
執行役員	自動車ガラスカンパニー バイスプレジデント	こうが いちろう 甲賀 一郎
執行役員	新事業・技術企画室長	いのぐち ひるゆき 井野口 博之
執行役員	経営企画室調査役	かわはらづか かつよし 河原塚 勝良
執行役員	技術本部中央研究所長	むねかた せいじ 宗像 誠二
執行役員	旭テクノビジョン社長	にしみ ゆうじ 西見 有二
執行役員	経営管理室長	てらしま たかし 寺島 孝
執行役員	ディスプレイカンパニー FPD ガラス本部長	かきもと てつじ 柿本 哲爾
執行役員	化学品カンパニー 事業統括本部長	かいのう みちよし 戒能 通敬
執行役員	板ガラスカンパニー 日本・アジア本部長	しきい けいた 式井 慶多
執行役員	自動車ガラスカンパニー 日本・アジア本部長	よなもと けい 與名本 徑

以 上

本件に関するお問い合わせ先 旭硝子(株) 広報室長 井本 健一

担当：広報室 桜井正樹 TEL:03-3218-5243 Email : info-pr@om.agc.co.jp

## 社外取締役候補者の略歴

旭硝子株式会社

## 1. 島田晴雄候補

- 【氏名】 島田 晴雄 (しまだ はるお)
- 【生年月日】 1943年2月21日 (満59歳) 【出身地】 東京都
- 【現職】 慶応義塾大学経済学部教授
- 【専門領域】 労働経済学、経済政策、日本経済、国際関係論
- 【学外役職】 政府税制調査会委員、財政制度審議会委員、産業構造審議会委員、対日投資促進委員会  
部会長、経済審議会専門委員、ILO国際労働研究所運営委員、OECDコンサルタント、  
財団法人社会経済生産性本部理事、日本労使関係研究協会理事
- 【最終学歴】 1970年3月 慶応義塾大学大学院経済学研究科博士課程修了  
1974年1月 ウィスコンシン大学博士課程修了
- 【経歴】 1975年4月 慶応義塾大学経済学部助教授  
1978年5月～1982年3月 経済企画庁経済研究所客員主任研究官  
1982年4月～慶応義塾大学経済学部教授  
1986年3月～同年12月 マサチューセッツ工科大学訪問教授  
1987年1月～1987年3月 E S S E C (経済経営グランゼコール) 交換教授  
2000年6月～東京大学先端科学技術研究センター客員教授兼任

## 2. 北城恪太郎候補

- 【氏名】 北城 恪太郎 (きたしろ かくたろう)
- 【生年月日】 1944年4月21日 (満57歳) 【出身地】 東京都
- 【現職】 日本アイ・ピー・エム株式会社代表取締役会長
- 【社外役職】 経済同友会副代表幹事、経団連産業技術委員会共同委員長、日経連常任理事
- 【最終学歴】 1967年3月 慶応義塾大学工学部管理工学科卒  
1972年 カリフォルニア大学大学院バークレー校電気工学専攻修了
- 【経歴】 1967年4月 日本アイ・ピー・エム(株)入社  
1986年3月 同社取締役事業推進統括本部長  
1988年3月 同社常務取締役(営業推進統括担当)  
1989年3月 同社専務取締役(本社スタッフ・管理部門担当)  
1991年3月 同社取締役副社長(営業・サービス部門担当)  
1993年1月 同社代表取締役社長  
1999年12月～同社代表取締役会長  
2000年4月 経済同友会副代表幹事

以上